

みどりぐんネット



みどりぐんまで



新年おけましておめでとーいになります。年末年始いかがお過ごしでしたか？
みどりぐん編集部は休みボケなんてなんのその!!
早速次号の取材に駆け回っています。今年第1回目の特集は「みどりぐんネットが出来るまで」どんな風に作られてお手元に届くのか、知られざる「メイキング・オフ」みどりぐんネットを詳しく紹介します。

みどりぐんネットは、企画からお客様のお手元へ届くまで北海道印刷・北海道メディアセンターにて一貫して行っています。それでは、じっくりみていきましょう。

●スタッフ会議

最初に広告や特集記事を含スタッフから企画案を募り、詰めていきます。広告枠と記事とのバランスもここで決めます。広告が急遽増えたり減ったりすると枠の入れ替えがバズルのようで大変ですが、特集記事は季節感やその時に旬なものを考えています。載せたいものがあるかもしれませんが、意見がまとまらないことも...



▲みどりぐんネット企画会議の様子。

部。あなたの企画がみどりぐんネットと特集になるかも☆

●制作

枠が決まったみどりぐんネットと紙面をパソコンを使ってレイアウト・デザインをします。

デザイナースタッフがモニターからキレイに紙面を作り上げていきます。そして間違いないか最終確認を緊張しますね。最後まで気をぬけません。



▲刷り上がった山積みのみどりぐんネット。出来立てです。

●製本

印刷された用紙をA3に断裁しホリソン製スリットファイナリという機械で製本を行います。この機械はハラハラなペーシを自動でペーシ順にまとめてくれるスリットモノです。見えていたようにスピードで1冊のみどりぐんネットが完成！そのスピードはなんと1時間に5,000冊くらい。これは凄くないですか？



▲A3サイズへ断裁作業ピシッと仕上げます。

▼すごいスピードで製本されていきます！



▲レイアウト、デザイン中。営業からの細かな指示に対応します。

●刷版

最終確認を終えてデータを印刷用のパソコンにある刷版ソフトで印刷する。



カラー印刷は青、赤、黄、黒の4色で重なり合うことでカラーの紙面が印刷されるのです。うーん、家のプリンターで出力するのは大変です。

●ポスティング

完成したみどりぐんネットはポスティングサークルへ持ち込まれ、仕分け作業を待ちます。



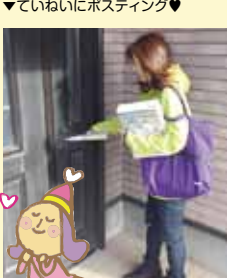
▲北海道ポスティングサービス

みどりぐんネットを折込んだり、各配布スタッフに渡すために担当別に仕分けをします。



▲チラシの仕分け作業。手際よく進めます。

いよいよみなさんのお手元にみどりぐんネットがポスティングです。雨に当たって濡れたり、ポストから飛び出さないように一件一件しっかりと配ります。



【この機械は道南地方で唯一、LED-UV速乾システムを装着したA1判サイズの紙をカラー印刷することが出来る印刷機です！】



▲インキを入れてこれから印刷。▲リコー製LED-UV速乾印刷機

●印刷

いよいよ印刷です。ここで活躍するのが道南地区では北海道印刷だけが誇るマシン。最大A1サイズの紙を印刷できるリコー製のLED-UV速乾オフセットカラー印刷機。みどりぐんネットはA4判なのでペーシが1つに8枚に印刷されるほど。ペーシを1ペーシずつ印刷していくわけじゃないんですね。この印刷機はUV照射のため、納期短縮が可能な上、省電力化で環境対応にも優れているそうです。うちのふん乾燥機よりもエコですね。

●HP

最後にみどりぐんネットのホームページをご紹介します。ホームページはパソコン、スマートフォン、タブレットとどんな端末からでも見られるレスポンスファイナルになっています。お出かけ先でもみどりぐんネットを活用していきましょう。



▲パソコン、スマホ、タブレットでも見られます。

いかがでしたか？こんな風に多くの人を笑わせるみどりぐんネットはお手元に届きます。みどりぐんネットに携わるスタッフ一同、地域に愛されるみどりぐんを目指してがんばります。今年もご愛顧をよろしくお願ひいたします。



▲みどりぐんネットの大きな看板が目印の北海道印刷社屋